
中国情報（WTO/FTA・貿易・安全・その他）

2009年3月11日号

◎ 2009年1月における中国の生鮮農産物の卸売市場価格の動向
【中国農業部】

中国農業部は先ごろ、2009年1月における生鮮農産物の卸売市場価格の動向を公表した。その概要は以下のとおりである。

※ この記事は、中国農業部の了解を得て、独立行政法人農畜産業振興機構が翻訳提供しているものです。内容の一部または全部を転載等する場合は、資料元が当機構によるものである旨を必ず明らかにして下さい。

農業部の「全国農産物卸売市場情報ネット」によると、2009年1月の生鮮農産物の卸売価格指数は157.0（2000年＝100）で、2000年の価格水準に比べ57.0%高、前月比106.3（前月＝100）、前年同月比97.1（前年同月＝100）となった。

1月の春節（旧正月：2009年は1月26日）需要の影響もあり、豚肉と牛肉の価格は小幅な上昇を続けた一方、綿羊・ヤギ肉及び鶏卵価格はやや下落した。野菜価格は上昇幅が大きく、うち上昇幅が最も大きかったのは果菜類であったが、葉菜類価格も3割以上の上昇となった。海水魚価格も上昇が比較的大きく、淡水魚価格は基本的に前月並みであった。果物価格は4か月連続で上昇した後、当月になって下落した。具体的な状況は、下表の通りである。

表1 2009年1月の生鮮農産物の卸売価格

(単位：元/kg)

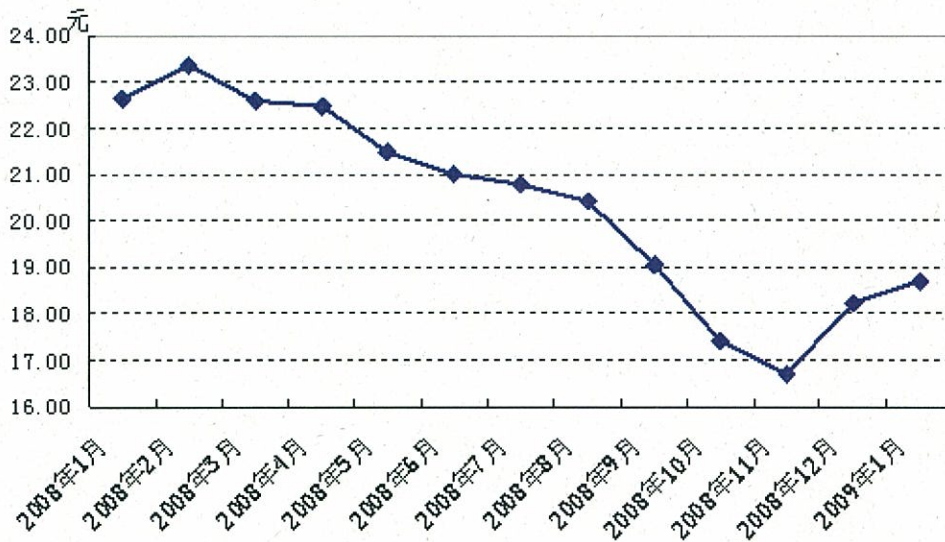
品目	1月平均価格	前月比	前年同月比	12月平均価格
豚肉	18.70	2.60%高	17.41%安	18.23
牛肉	28.75	0.98%高	7.75%高	28.47
綿羊・ヤギ肉	29.14	0.99%安	4.67%高	29.43
鶏卵	6.17	1.17%安	1.95%安	6.24
海水魚	18.97	15.10%高	30.38%高	16.48
淡水魚	9.33	0.33%安	4.95%高	9.36
野菜(果菜類)	4.54	49.31%高	27.10%高	3.04
"(葉菜類)	1.82	38.26%高	25.53%高	1.32
果物	4.13	2.67%安	6.71%安	4.24

1 豚肉価格は2か月連続上昇、綿羊・ヤギ肉価格は前月並み

1月は春節需要の影響により食肉需要が高まり、豚肉価格は上昇傾向を引き続き維持し、当月の豚肉卸売価格は1kg当たり18.70元、前月比2.60%高・前年同月比17.41%安となった。

2008年12月は祝日が近づき、食肉の消費需要が次第に増加し、豚肉価格が上昇したものの、市場販売状況は良好で、同月の豚肉卸売価格は1kg当たり18.23元、前月比9.19%高・前年同月比13.35%安となった。

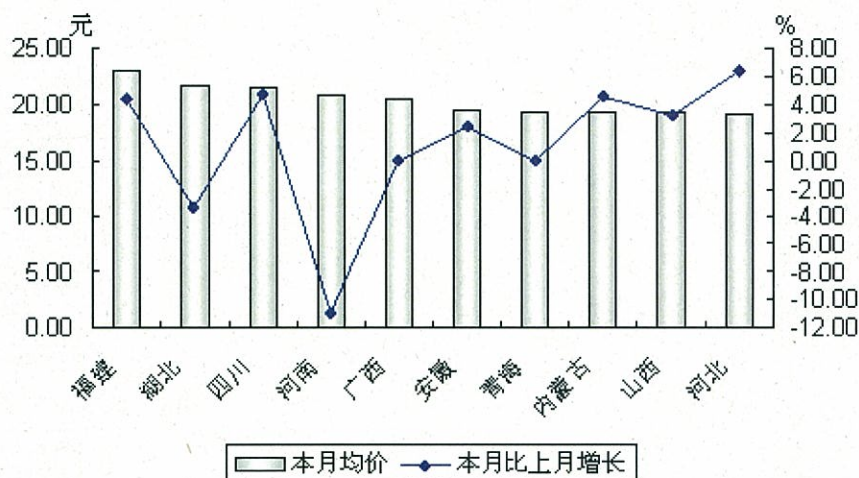
図1 2008年1月～2009年1月の豚肉卸売価格の推移



豚肉価格が最高だったのは福建省で、前月比4.38%高の23.00元となった。第2位の湖

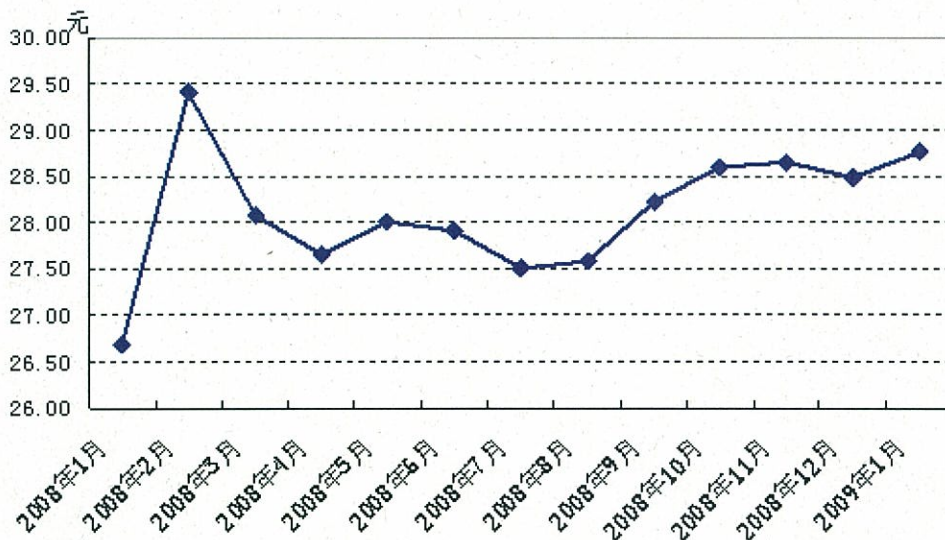
北省は、3.37%安の21.67元となった。2009年1月は湖北省、河南省、青海省及び山西省を除き、大部分の地区で豚肉価格が上昇傾向を維持し、その上昇幅は3～8%となった。また、豚肉価格が最低だったのは江西省及び甘肅省で、それぞれ15.83元及び14.50元となった。

図2 2009年1月の豚肉平均価格トップ10



2009年1月の牛肉価格は安定しながらも上昇し、月平均価格は1kg当たり28.75元、前月比0.98%高・前年同月比7.75%となった。最近2～3か月の牛肉価格の趨勢を見ると、全体的に安定しており、市場取り引き及び価格変動は大きくはない。

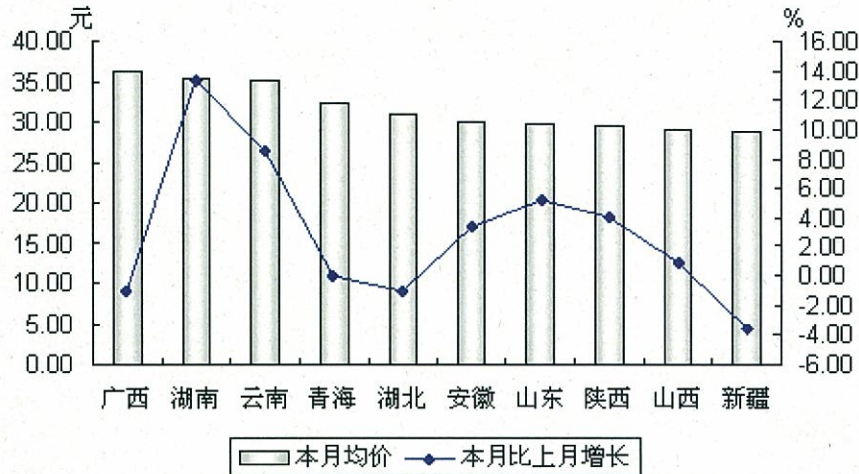
図3 2008年1月～2009年1月の牛肉卸売価格の推移



牛肉価格が最高だったのは広西チワン族自治区で、前月比1.02%安の36.27元となった。湖南省、雲南省、青海省、湖北省及び安徽省では牛肉価格が比較的高く、いずれも30元以上

上であった。ただし、新疆ウイグル自治区、河北省及び上海市では牛肉価格が小幅に下落した。牛肉価格が最低だったのは天津市で21.07元となったが、前月の20.00元に比べ、やや高水準であった。

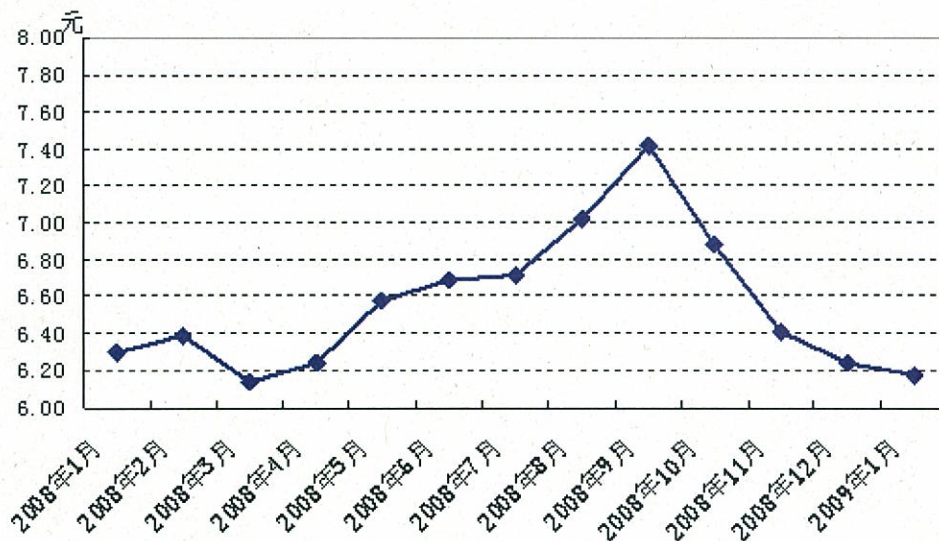
図4 2009年1月の牛肉平均価格トップ10



2 鶏卵価格は下落を続けるも、下げ幅はやや緩慢に

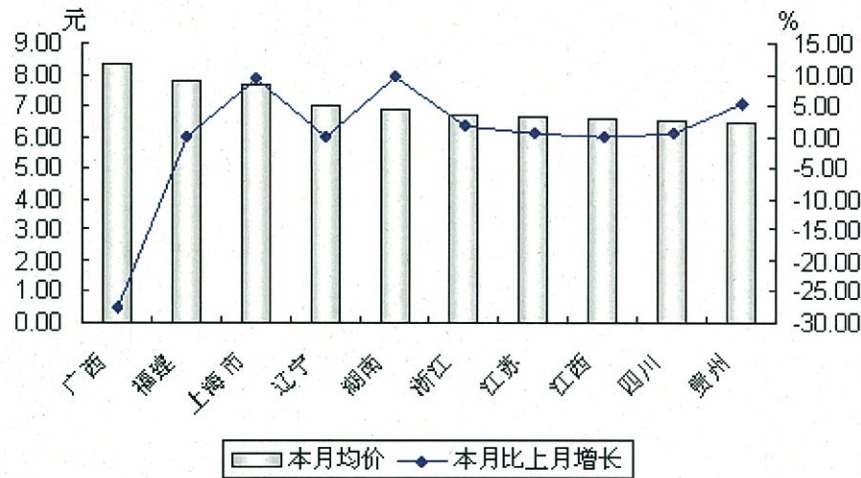
2008年9月にピークを示した後、鶏卵価格は4か月連続で下落した。2009年1月の鶏卵価格は1kg当たり6.17元、前月比1.17%安と前月より下げ幅は緩慢になった。前年同月比では1.95%安となった。

図5 2008年1月～2009年1月の鶏卵卸売価格の推移



鶏卵価格が比較的高かったのは広西チワン族自治区及び福建省で、それぞれ8.33元及び7.80元となった。山西省、河北省、寧夏回族自治区、新疆ウイグル自治区、青海省、北京市及び天津市では、価格が6.00元以下となった。

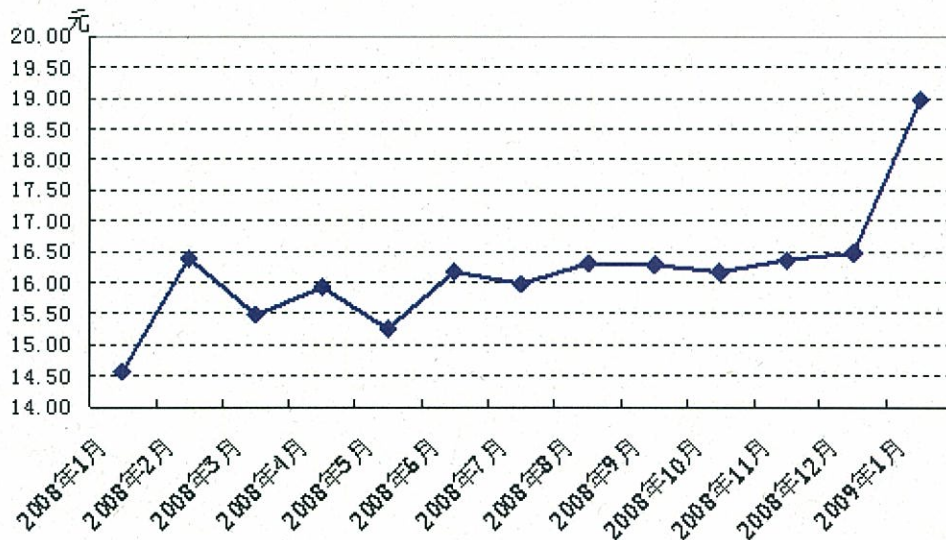
図6 2009年1月の鶏卵平均価格トップ10



3 海水魚価格は大幅上昇、淡水魚価格は安定

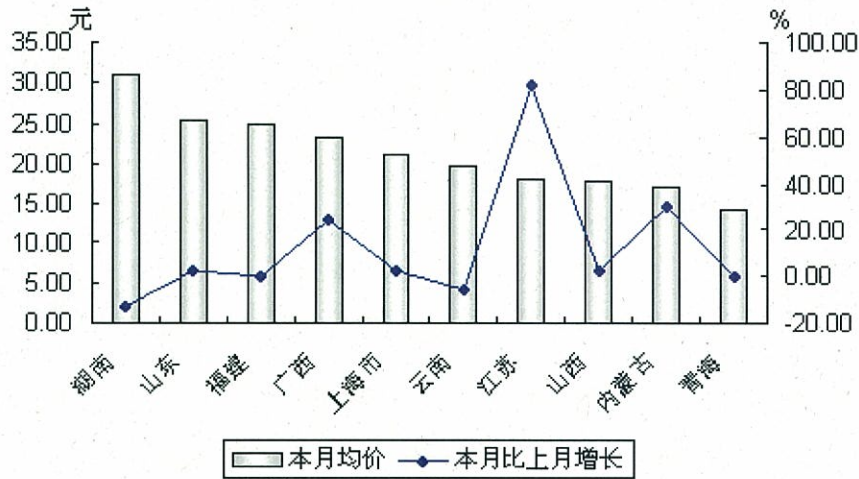
2009年1月の全国11観測対象省市の海水魚平均卸売価格は1kg当たり18.97元で、前月比15.10%高、前年同月比30.38%高となった。うち大タチウオ、小タチウオ、フウセイ及びキグチ価格は、それぞれ1kg当たり14.94元、10.80元、30.96元及び13.54元となった。大タチウオ及び小タチウオ価格は前月比5.91%高及び16.91%高、前年同月比では12.83%高及び53.02%高となった。フウセイ及びキグチ価格は前月比4.84%安及び5.48%安、前年同月比では4.32%高及び3.62%高となった。

図7 2008年1月～2009年1月の海水魚卸売価格の推移



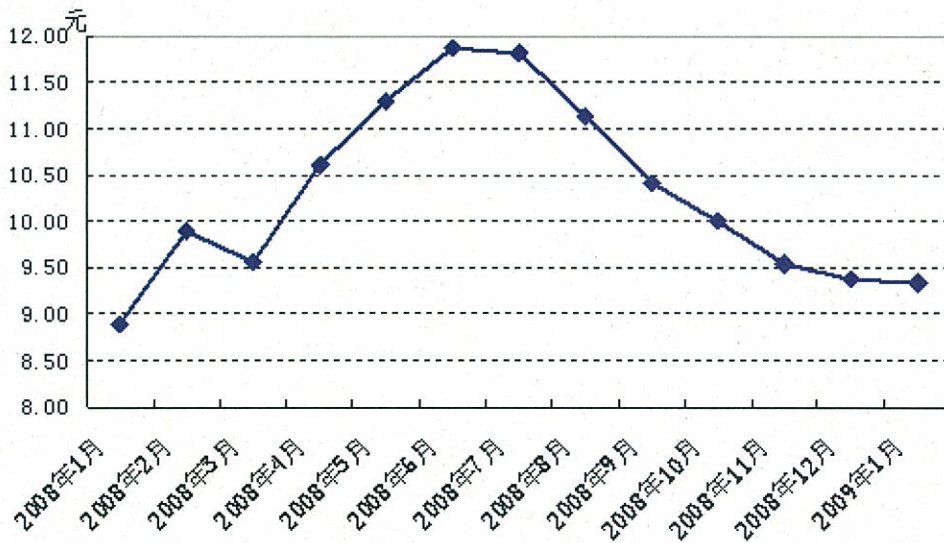
海水魚価格が最高だったのは湖南省で、前月比12.68%安の31.00元となった。第2位は山東省で、前月比2.38%高の25.34元となった。また、価格が比較的低かったのは新疆ウイグル自治区及び河北省で、それぞれ13.19元及び10.00元となった。

図8 2009年1月の海水魚平均価格トップ10



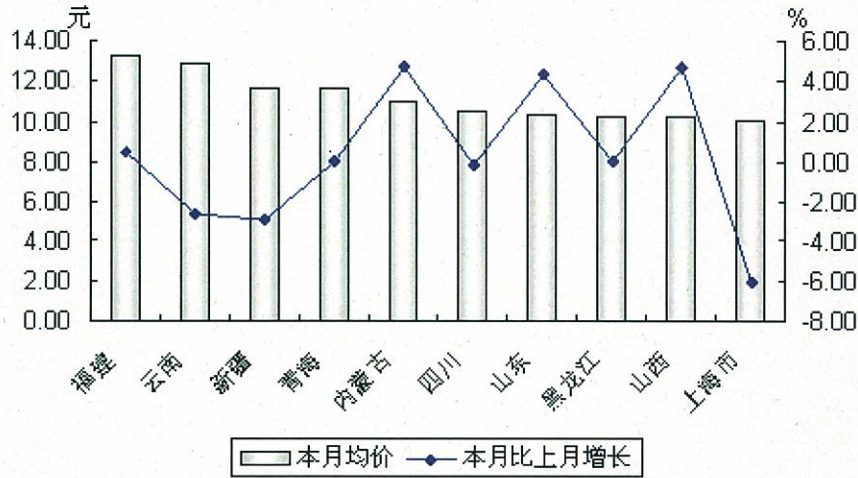
2009年1月の淡水魚平均卸売価格は1kg当たり9.33元で、前月比0.33%安、前年同月比4.95%高となった。うちソウギョ、コイ、ハクレン、フナの4種の淡水魚価格は、それぞれ11.21元、9.36元、6.47元及び10.22元で、うちソウギョ価格は0.26%高、コイ、ハクレン及びフナ価格は2.40%安、2.85%安及び0.01%安となった。前月比では、それぞれ10.34%高、0.88%高、6.80%高及び5.01%高となった。

図9 2008年1月～2009年1月の淡水魚卸売価格の推移



淡水魚価格が最高だったのは福建省で、前月比0.42%高の13.28元となった。観測対象省市中7割の地区で淡水魚価格が下落し、平均下げ幅は3%前後であった。また、価格が比較的低かったのは河南省及び湖北省で、それぞれ同7.40元および6.91元となった。

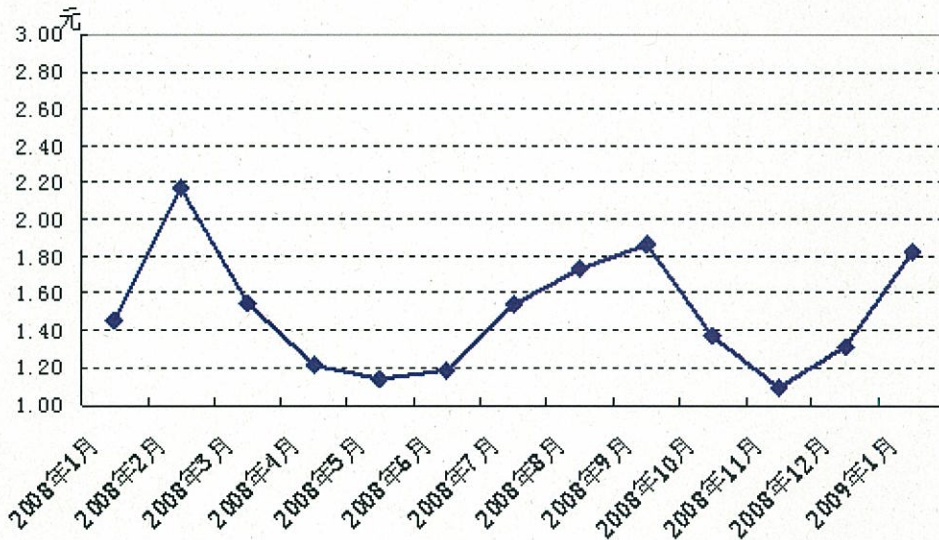
図10 2009年1月の淡水魚平均価格トップ10



4 野菜価格は大幅に上昇、果菜類価格の上げ幅は5割近く

2009年1月は、春節の影響により葉菜は大幅に上昇して1 kg当たり1.82元、前月比38.26%高・前年同月比25.53%高となった。うちハクサイ、セロリ、ホウレンソウ及びアブラナ価格は、それぞれ0.61元、2.10元、2.64元及び2.29元で、前月比では24.00%高、35.75%高、42.07%高及び51.70%高となった。前年同期比では、ハクサイ価格が13.66%安となったのを除き、セロリ、ホウレンソウ及びアブラナは50.43%高、22.90%高及び20.83%高となった。

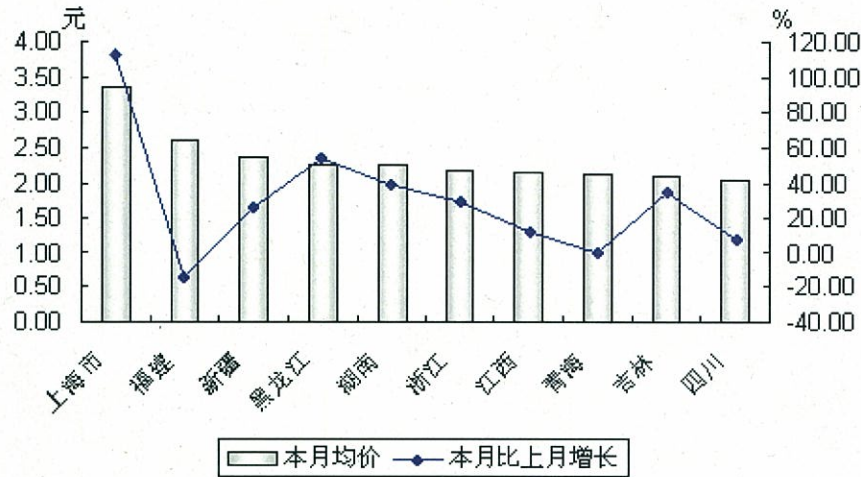
図11 2008年1月～2009年1月の葉菜類卸売価格の推移



葉菜類平均価格が最高だったのは上海市で、前月比1.5倍以上の上昇となる3.36元となった。観測対象地区中、価格が下落した広西チワン族自治区、雲南省及び貴州省を除く地

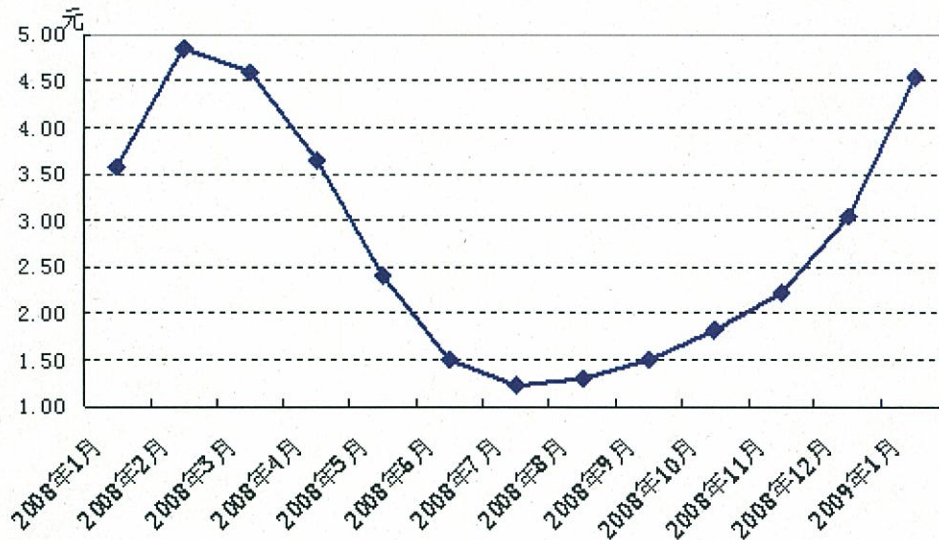
区では価格が大幅に上昇し、5割近くの地区で上げ幅が50%以上となった。河北省および華南省では価格が比較的安く、いずれも1.50元以下となった。

図12 2009年1月の葉菜類平均価格トップ10



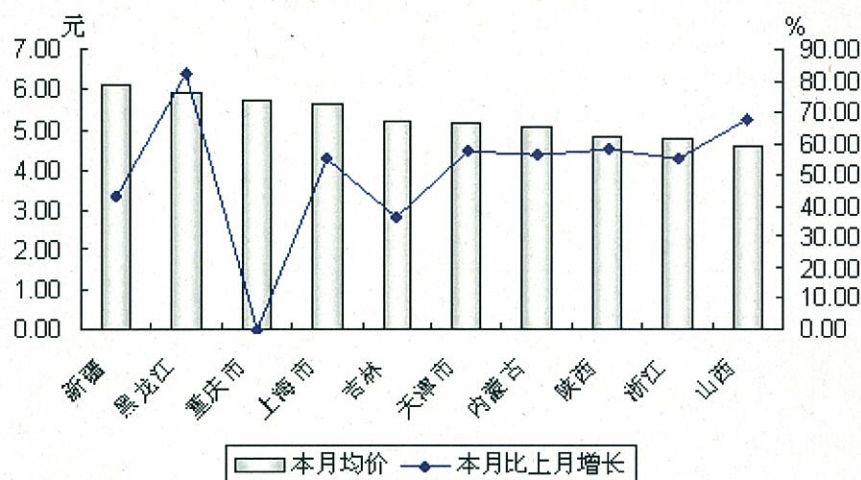
また、2009年1月の果菜類平均価格は1kg当たり4.54元で、前月比49.31%高・前年同月比27.10%高となった。うちトマト、ササゲ、キュウリ、ナス及びピーマン価格は、それぞれ3.07元、6.42元、3.73元、3.40元及び6.61元で、前月比ではそれぞれ44.01%高、35.56%高、33.06%高、35.72%高及び95.06%高となった。また、前年同月比では、ナスが7.68%安となった以外、トマト、ササゲ、キュウリ及びピーマン価格がそれぞれ8.78%高、46.37%高、10.76%高及び66.56%高となった。

図13 2008年1月～2009年1月の果菜類卸売価格の推移



果菜類平均価格が比較的高かったのは新疆ウイグル自治区及び黒龍江省で、それぞれ6.09元及び5.93元となった。2009年1月は、いずれの地区とも果菜類価格が上昇し、最大上げ幅は82.19%に達し、そのほかの省市の価格も40%以上の上げ幅となった。果菜類価格が最低だったのは広西チワン族自治区で、前月比24.87%高の同2.91元であった。

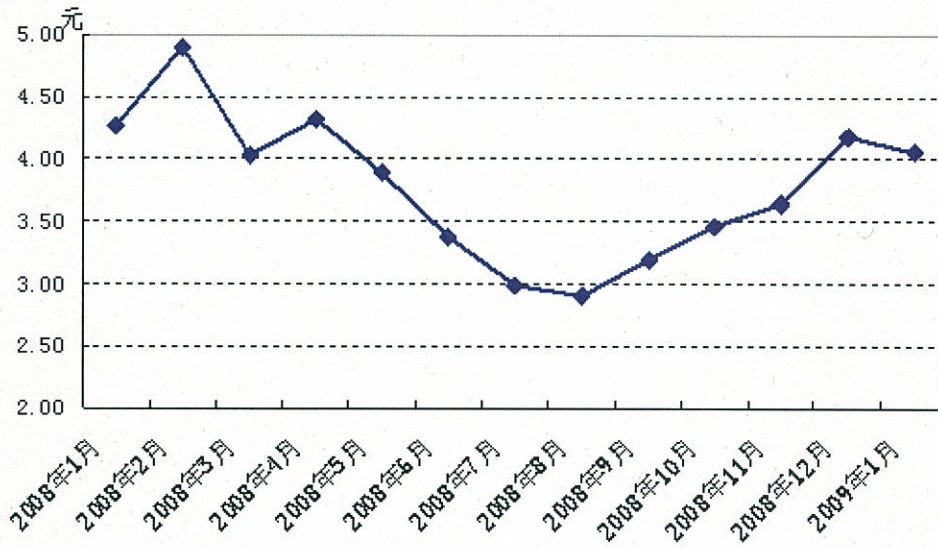
図14 2009年1月の果菜類平均価格トップ10



5 果物価格はやや下落するも、マンゴー価格は大幅上昇

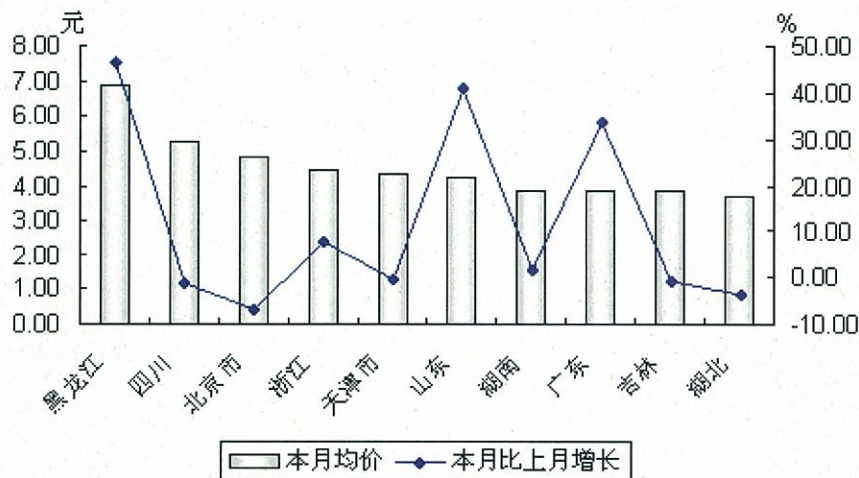
2009年1月の果物平均価格は1kg当たり4.13元で、前月比2.67%安・前年同月比6.71%安となった。うちスイカ、鴨梨（ヤーリー：皮の色が淡黄色で茶褐色の斑点があり、多汁で甘い卵形の中国原産の梨。日本では、岡山市西大寺地区で栽培されている）、富士リンゴ、バナナ、マンゴーおよびパイナップルの6種の平均価格は、それぞれ3.63元、2.03元、3.81元、3.51元、20.41元および2.44元で、前月比ではスイカ、鴨梨、富士リンゴ、バナナ及びマンゴー価格が6.88%高、0.55%高、4.13%高、2.43%高及び42.71%高、パイナップル価格が8.69%安となった。また、前年同月比では、マンゴーが6.13%高となった以外、スイカ、鴨梨、富士リンゴ、バナナ及びパイナップル価格が11.33%安、6.43%安、13.86%安、13.86%安及び42.92%安となった。

图15 2008年1月~2009年1月の果物卸売価格の推移



果物平均価格が最高だったのは黒龍江省で、前月比46.54%高の6.88元となった。広東省、甘肅省、山東省、安徽省及び江蘇省では上げ幅が比較的高く、いずれも2割以上となった。寧夏回族自治区、雲南省、河北省および華南省では比較的価格が低く、いずれも3.00元以下となった。

图16 2009年1月の果物平均価格トップ10



付 表

(単位：元/kg)

品 目	1月平均価格	前月比	前年同月比	12月平均価格
大タチウオ	14.94	5.91%高	12.83%高	14.10
小タチウオ	30.96	16.91%高	53.02%高	26.48
フウセイ	10.80	4.84%安	4.32%高	11.35
キグチ	13.54	5.48%安	6.62%高	14.32
ソウギョ	11.21	0.26%高	10.34%高	11.18
コイ	9.36	2.40%安	0.88%高	9.59
ハクレン	6.47	2.85%安	6.80%高	6.66
フナ	10.22	0.01%安	5.01%高	10.22
ササゲ	6.42	35.56%高	46.37%高	4.74
キュウリ	3.73	33.06%高	10.76%高	2.80
ナス	3.40	35.72%高	7.68%安	2.50
ピーマン	6.61	95.06%高	66.56%高	3.39
ホウレンソウ	2.64	42.07%高	22.90%高	1.86
セロリ	2.10	35.75%高	50.43%高	1.55
アブラナ	2.29	51.70%高	20.83%高	1.51
トマト	3.07	44.01%高	8.78%高	2.13
ハクサイ	0.61	24.00%高	13.66%安	0.49
スイカ	3.63	6.88%高	11.33%安	3.40
鴨梨(ヤ-リ)	2.03	0.00%	6.43%安	2.03
富士リンゴ	3.81	4.13%高	13.86%安	3.66
バナナ	3.51	2.43%高	1.52%安	3.42
パイナップル	2.44	8.69%安	42.92%安	2.67
レイシ(ライ)	25.17	109.76%高	17.65%安	12.00
マンゴー	20.41	42.71%高	6.13%高	14.30